

陸上自衛隊 ニュースリリース

JGSDF News Release

<https://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>

(お知らせ)



令和年8月25日

陸上幕僚監部

令和8年度米豪軍との実動訓練(オリエント・シールド26)の概要について

陸上自衛隊は、日米同盟の抑止力・対処力を一層強化するとともに、日米豪3カ国の連携を強化すべく、以下のとおり令和8年度米豪軍との実動訓練(オリエント・シールド26)を実施しますので、お知らせいたします。

1 目 的

陸上自衛隊、米陸軍及び豪陸軍が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の連携要領を訓練し、作戦遂行能力の向上を図る。

2 期 間

令和8年9月8日(火)～9月24日(木)

3 場 所

矢臼別演習場、北海道大演習場、丘珠駐屯地、東千歳駐屯地、釧路港、苫小牧西港、朝霞駐屯地、入間基地、米軍横田基地、横浜ノース・ドック、習志野駐屯地、習志野演習場、米軍広弾薬庫、呉基地、鹿屋航空基地等

4 訓練実施部隊等

(1) 陸上自衛隊

ア 担任官

陸上総隊司令官 陸将 えん どう まこと 遠 藤 充

北部方面総監 陸将 い ど が わ かずとも 井土川 一友

イ 実施部隊

(ア) 陸上自衛隊

陸上総隊、北部方面隊、東部方面隊、中部方面隊等

(イ) 共同の部隊

自衛隊海上輸送群

(2) 米陸軍

ア 担任官

在日米陸軍司令官 少将 ジェームス・ドゥーガン (James Dooghan)

イ 実施部隊

在日米陸軍司令部、3-509大隊／第11空挺師団、第3マルチドメイン・タスクフォース、第593軍団支援コマンド、第38防空砲兵旅団等

(3) 豪陸軍

第10旅団、第17旅団、第2衛生旅団等

5 訓練課目

共同戦闘訓練、共同実射訓練、米陸軍受け入れ等支援訓練、共同輸送訓練等

令和8年度 米豪軍との実動訓練について (オリエント・シールド26)

訓練目的

陸上自衛隊、米陸軍及び豪陸軍の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の連携要領を訓練し、作戦遂行能力の向上を図ることを目的としています。

実施期間

【前段（作戦準備）】令和8年9月 8日から9月16日まで

【後段（作戦行動）】令和8年9月17日から9月24日まで

（訓練準備は9月上旬から実施、撤収は訓練終了後2～3週間を目途に完了予定です。）

実施場所

【前 段】

矢臼別演習場、北海道大演習場（恵庭・千歳地区）、習志野駐屯地・同演習場、朝霞駐屯地、入間基地、米軍横田基地、横浜ノース・ドック、海自呉基地、米軍広弾薬庫、釧路港、苫小牧西港の使用を予定しています。

【後 段】

矢臼別演習場、北海道大演習場（恵庭・千歳地区、東千歳地区）、東千歳駐屯地、丘珠駐屯地、自衛隊札幌病院及び海自鹿屋航空基地の使用を予定しています。

演習内容

- 演習前段は、弾薬の輸送等を中部方面区～東部方面区～北部方面区において実施するほか、東部方面区～北部方面区において共同空挺降下訓練（事前準備を含む）等を実施する予定です。
- 演習後段は、北部方面区等において共同戦闘訓練、共同実射訓練等を実施する予定です。

令和8年度 米豪軍との実動訓練について (オリエント・シールド26) (イメージ図)

実施項目	ヘリ発着基盤
場 所	丘珠駐屯地

水色枠: 演習前段、緑色枠: 演習後段

実施項目	共同実射訓練
場 所	矢臼別演習場

実施項目	共同空挺降下訓練
場 所	北海道大演習場 (恵庭・千歳地区)

実施項目	共同戦闘訓練 (共同兵站・衛生訓練を含む)
場 所	北海道大演習場 (恵庭・千歳地区、東千歳地区) 自衛隊札幌病院 (共同衛生訓練)

実施項目	共同CBRN対処訓練
場 所	北海道大演習場 (東千歳地区)

実施項目	共同防空訓練
場 所	東千歳駐屯地

実施項目	航空機発着基盤
場 所	入間基地、米軍横田基地

実施項目	共同戦闘訓練
場 所	鹿屋航空基地

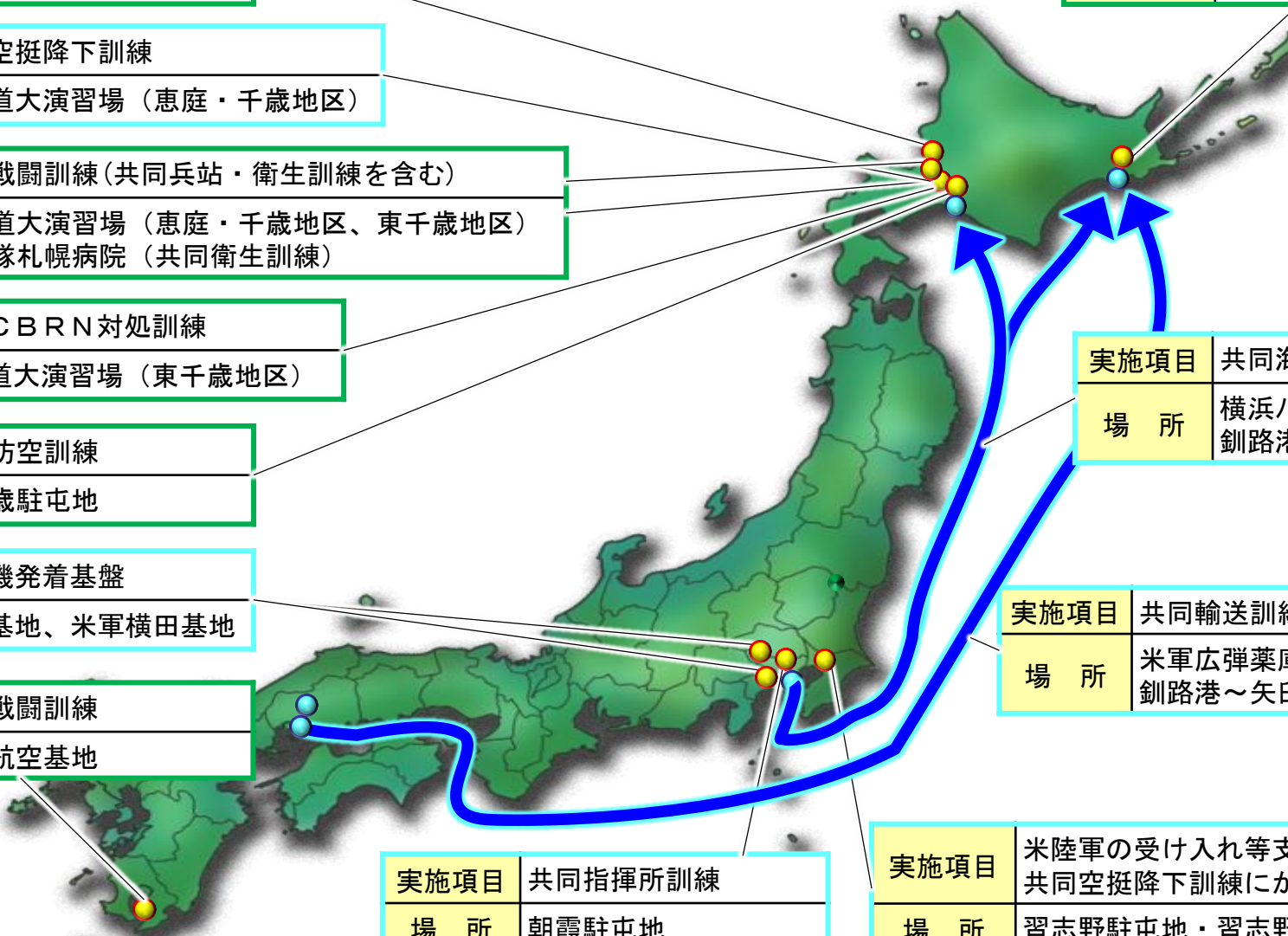
実施項目	共同海上機動訓練
場 所	横浜ノース・ドック～ 釧路港・苫小牧西港

実施項目	共同輸送訓練
場 所	米軍広弾薬庫～海自呉基地～ 釧路港～矢臼別演習場等

実施項目	共同指揮所訓練
場 所	朝霞駐屯地

実施項目	米陸軍の受け入れ等支援訓練 共同空挺降下訓練にかかる事前準備
場 所	習志野駐屯地・習志野演習場

※豪州本土からの移動のため、航空自衛隊千歳基地に豪軍機が飛来予定



日米共同訓練の参加に伴う米陸軍のミサイルシステム タイフーン及びハイマースの鹿屋航空基地への一時展開について（更新）

令和8年8月
防 衛 省

- 米陸軍のミサイルシステム タイフーン及びハイマース(米太平洋陸軍第3マルチドメイン・タスクフォース)が、令和8年6月から9月の間に予定されている複数の日米共同訓練に参加するため、海上自衛隊 鹿屋航空基地に一時展開しているところです。
- いずれのアセットも、9月に実施する「オリेंट・シールド26」が終了後、撤収のための作業を経たうえで、10月中旬を目途に鹿屋航空基地より撤収され、在日米軍基地に保管されます。
- 高い機動性を有する米軍のアセットを自衛隊施設に一時展開させ、日米間で共同訓練を積み重ねることは、米軍の機動展開能力を向上させるとともに、日米の即応性や相互運用性を向上させ、日米同盟の抑止力・対処力を一層強化させることに繋がるものと考えています。
- こうした意義に加えて、自衛隊の部隊運用と両立可能であること、アセットの航空輸送に必要な施設・設備を備えていること、一時展開できる地積を備えていること等を総合的に検討し、今般、鹿屋航空基地を使用することとしました。

展開場所



鹿屋航空基地

共同訓練の概要

- タイフーン及びハイマースは令和8年9月に実施される「オリेंट・シールド26」に参加します。
- 具体的には、9月17日(木)～24日(木)の間、共同戦闘訓練(共同対艦戦闘訓練)を実施し、9月18日(金)、陸上自衛隊の部隊との専門家交流を実施する予定です。
- 参加する日米の部隊は、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する際の相互連携要領を演練します。
- なお、今般の一時展開において、タイフーン及びハイマースの実射訓練は行いません。

(参考) タイフーン及びハイマースの概要

	タイフーン・ウェポン・システム Typhon Weapon System		ハイマース（高機動ロケット砲システム） High Mobility Artillery Rocket System	
外観	 発射機 出典：米陸軍公式ホームページ		 出典：米陸軍公式ホームページ	
概要	全 般	トマホーク及びSM-6を運用する地上発射型の長距離ミサイルシステム。高い機動展開能力を有し、戦況に応じ様々な場所への展開が可能。	全 般	米陸軍が開発した自走多連装ロケット砲。長射程ミサイル等を運用し、精密攻撃能力を有する。高い機動展開能力を有し、戦況に応じ様々な場所への展開が可能。
	構 成	指揮統制システム×1、発射機×2、支援器材（いずれも車両型）	構 成	発射機、支援機材（いずれも車両型）
	展開実績	令和7年度米海兵隊等との実動訓練「レゾリュート・ドラゴン」において米軍岩国飛行場に一時展開	展開実績	統合訓練「ヴァリアントシールド」、米海兵隊との実動訓練「レゾリュート・ドラゴン」、米陸軍との実動訓練「オリエント・シールド」等、複数の共同訓練に参加
搭載ミサイル	 出典：レイセオン社公式ホームページ トマホーク (射程：約1600km)		 出典：米海軍公式ホームページ SM-6 (射程：推定約370km) ※射程はいずれも公刊ベース	
			 出典：ロッキード・マーチン社公式ホームページ GMLRS (射程：約70km)	
			 出典：ロッキード・マーチン社公式ホームページ ATACMS (射程：約300km) ※射程はいずれも公刊ベース	

米豪との専門家交流について

【①「日米アセット」専門家交流】

目的：日米の長射程アセット部隊・隊員相互による専門家交流を実施し、長射程火力運用に係る識能の向上を図る。

参加部隊：（陸 自）第5地対艦ミサイル連隊（25式地対艦誘導弾）
特科教導隊（25式高速滑空弾）
（米 軍）米太平洋陸軍第3マルチドメイン・タスクフォース

時期：9月18日（金）

概要：

- 第5地対艦ミサイル連隊（健軍駐屯地）、特科教導隊（富士駐屯地）及び米太平洋陸軍の第3マルチドメイン・タスクフォース（鹿屋航空基地に一時展開中）の3つの部隊を主体として専門家交流（研修・意見交換等）を実施予定。
- 「健軍/鹿屋」と「富士」の2つのグループに区分して専門家交流を同時並行で実施する予定。

* 装備品の所在基地外への移動や展開、射撃訓練の実施はありません。

【②「日米豪の長射程火力運用」専門家交流】

目的：日米豪の長射程火力運用部隊・隊員による専門家交流を実施し、長射程火力運用に係る識能の向上を図る。

参加部隊：（陸 自）陸上総隊
（米 軍）米太平洋陸軍
（豪 軍）第1師団

時期：9月15日（火）～18日（金）

概要：

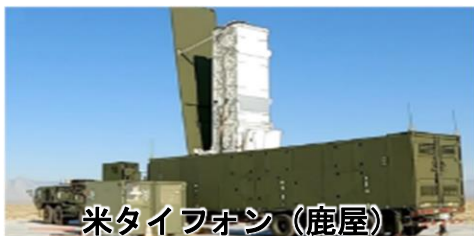
- 陸上総隊、米太平洋陸軍の長射程部隊及び豪陸軍第1師団が長射程火力運用に係る机上での意見交換を実施予定
- 上記手順に基づく長射程火力運用を机上検討

* 装備品の所在基地外への移動や展開、射撃訓練の実施はありません。

①「健軍/鹿屋」研修装備の概要



陸自25式地対艦誘導弾（健軍）



米タイフーン（鹿屋）

①健軍/鹿屋



①富士



②朝霞

①「富士」研修装備の概要



陸自25式高速滑空弾（富士）

②専門家交流のイメージ



意見交換（朝霞）